2026年11月13日

各　位

会社名　株式会社ピアラ
代表者名　代表取締役社長　飛鳥　貴雄
（コード番号：7044　東証スタンダード）
問合せ先　専務取締役　根来伸吉
（TEL　03-6362-6831）

2026年12月期通期（連結・個別）業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会におきまして2026年２月13日に公表いたしました、2026年12月期通期（連結・個別）の業績予想を修正することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．連結業績予想の修正について

（１）2026年12月期通期連結業績予想の修正（2026年１月１日～2026年12月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	19,230	288	263	218	30円64銭
今回修正予想（B）	17,424	123	110	62	8円66銭
増減額（B－A）	▲1,806	▲164	▲153	▲156	－
増減率（%）	▲9.3	▲57.1	▲58.0	▲71.6	－
（ご参考）前期実績（2025年12月期）	15,731	40	231	199	27円88銭

（２）2026年12月期通期個別業績予想の修正（2026年１月１日～2026年12月31日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	15,915	170	203	28円43銭
今回修正予想（B）	14,416	55	63	8円84銭
増減額（B－A）	▲1,498	▲115	▲139	－
増減率（%）	▲9.4	▲67.6	▲68.8	－
（ご参考）前期実績（2025年12月期）	14,551	211	158	22円17銭

（３）差異の理由

売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、マーケティングDX事業におけるD2C大手の主要顧客との広告出稿の抑制に伴う取引の鈍化やブランディング領域において大型案件の受注が遅れていること、中期経営方針の達成に向けて成長に必要な投資は今後も計画通り継続する想定であることなどを考慮すると、前回発表予想を下回る見通しです。

以　上